

みんなのサロン

おとうさん、あのね…



いわもと りな ちゃん(5さい)

おやすみのひに
いろんなところへ
つれていってくれて
ありがとう！
こんどはうみへいききたいな
♥

おかあさん、あのね…



みなみ れん くん(5さい)

いつもおいしいごはん
つくってくれてありがとう
ママがつくるごはん
だいすきだよ★

大成幼稚園の巻

自分のイラストでみんなを
笑顔にしたい！



わたしの夢は、イラスト
レーターです。なりたい理由
は三つあります。
一つ目は、イラストをかく
のが好きで、よく絵をかくか
らです。
二つ目は、家族や友達から
ほめられてやる気がでてがん
ばろうって思ったからです。
三つ目は、自分のイラストで
人々を笑顔にしたいからです。
夢をかなえるために、いろ
いろな絵をかけるように練習
したいです。

ぼくの夢
わたしの夢



おおかわ あかり
野口小学校6年

エイミーの花まるエッセイ

シャムロック(クローバー)
アイルランドで最も有名なシンボル

クローバー(アイルランドでは「シャムロック」と呼ぶ。)は、何百年もの間、アイルランドとアイルランド文化のシンボルとなっています。アイルランド最古の民族であるケルト人は、この植物を薬用として利用していました。また、シャムロックが多く生えている場所は美しいとされ、人々はしばしばその場所に定住していました。

しかし、現代では、この植物はアイルランドのキリスト教社会への移行をより強く印象づけるものとなっています。5世紀、アイルランドに奴隷として連れてこられたパトリックという青年は、自由を得た後、アイルランドに戻り、ケルト民族をキリスト教に改宗させました。ケルト人にキリスト教の三位一体を説明する際に、シャムロックを使ったと言われています。

現在、アイルランドの多くの人々はキリスト教徒ですが、シャムロックは宗教だけでなく、アイルランド文化やアイルランドに関するすべてのものの象徴として人気があります。イギリス統治時代のアイルランドでは、多くの民族主義者や反乱軍がシャムロックを公式シンボルとして使用していました。また、サッカーやラグビーのナショナルチームをはじめ、現代の多くのスポーツチームのジャージにもシャムロックが描かれています。

シャムロックは幸運と幸福を表すものとして知られており、セント・パトリックス・デイ(アイルランドの祝日)にはアイルランドの首相がアメリカ大統領にシャムロックの乗った鉢を贈ることが伝統となっています。アイルランドでは、セント・パトリックス・デイに、一年中、幸運と幸福を願って、人々がシャムロックを贈り合うことが多いそうです。

